



2011年8月31日

BMWグループが電気自動車 MINI E を 実証試験第二期へ参加する一般ユーザーに引き渡し

- 実証試験第二期は、東京近郊に加え、大阪近郊においても実施。
- 650名の応募者から選ばれた一般ユーザー14名が、実証試験第二期へ参加。
- 実証試験第二期は2011年9月1日より2012年1月31日までの5ヵ月間。

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ローランド・クルーガー)は、BMWグループが実施している電気自動車 MINI E(ミニ・イー)の実証試験の第二期目を9月1日(木)より開始する。一般ユーザーがBMWグループの電気自動車を使って参加する実証試験として、2011年3月1日から7月31日まで実施された第一期目の実証試験に続いて、第二期目の実証試験となる今回は、東京近郊に加え、大阪近郊でも実施される。実験の開始に先立って、本日、ビー・エム・ダブリュー大阪株式会社の新梅田支店において、実証試験に参加する大阪近郊のユーザー7名への車両引渡式が行われた。

一般ユーザーによる実証試験を2012年1月末まで実施

ニューヨーク、ロサンゼルス、ロンドン、ベルリンなどで実施している電気自動車 MINI Eによる実証試験は、日本国内では2010年11月30日より本実証試験に参画するユーザーの募集を実施した。一般ユーザーによる実証試験は第一期と第二期の2回に分けて実施、今回の第二期への募集には東京近郊、大阪近郊のユーザーから約650件もの応募があり、両都市併せて14名の参加者が決定した。車両を引き渡された一般ユーザーは、来年1月末までの5ヵ月間、MINI Eを日常生活において使用し、実証試験に参画することになる。

実証試験に参画するユーザーが、電気自動車 MINI E の使い方や印象を、各個人に割り当てられたウェブサイト上に入力することで、BMWグループはデータを収集する。また、充電の度に充電ダイヤリーをつけ、充電の頻度や時間を計測する。さらには、使用から2から3ヵ月が経過した時点で中間インタビューを、又、実証試験終了時点でグループ・インタビューを実施し、MINI Eに関する意見を述べてもらう予定である。

日本での実証試験の結果は、量産型電気自動車が満たすべき要件としてドイツ本社にフィードバックされ、BMWグループがプレミアムブランドの新たな可能性として、将来に向けて持続可能なモビリティを実現するための包括的なアプローチとして新たに立ち上げたBMWのサブ・ブランド「BMW i(ビー・エム・ダブリュー・アイ)」の今後の発展のために活かされる。特に、実証試験で得られたフィードバックは2013年に発表予定の電気自動車「BMW i3(ビー・エム・ダブリュー・アイ・スリー)」の量産開発に向けた、顧客のニーズや要望の把握のために活用される予定である。さらに、BMWグループの車両開発にのみ利用されるのではなく、官公庁や様々な研究機関と実証試験データを共有し、日本における次世代自動車の研究開発にも利用される予定である。

尚、この度の実証試験に参加するユーザーは、第一期同様に、月々6万円の使用料でMINI Eを日常生活において使用する。MINI Eの使用に際しては、年中無休24時間対応のエマージェンシー・サービスが利用可能であり、ユーザーは安心してMINI Eでのドライブを満喫できる。

MINI E 主要諸元データ

➤ 全長	3,710 mm
➤ 全幅	1,685 mm
➤ 全高	1,430 mm
➤ ホイールベース	2,465 mm
➤ トレッド前/後	1,453 mm / 1,461 mm
➤ 車両重量	1,480 kg
➤ 車両総重量	1,590 kg
➤ トランク容量	60 リッ
➤ エンジン	電気モーター
➤ 最高出力	150 kw / 204 PS
➤ 最大トルク	220 Nm
➤ バッテリー容量	35 kWh
➤ バッテリー重量	260 kg
➤ 充電時間	4.4 時間(200V/32A で満充電する場合)
➤ 0-100 km/h 加速	8.5 秒
➤ 最高速度	152 km/h
➤ CO ₂ 排出量	0 g
➤ 乗車定員	2 人

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・サポート:フリーダイヤル 0120-55-3578 をご掲載ください。
受付時間: 9:00-20:00 年中無休
BMW ジャパン・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室:03-6259-8025(企業広報)